図面は貴重な資料です
有効に使用しましょう

木曽谷森林計画区　第6次国有林野施業実施計画　（令和3年度樹立）　国有林野施業実施計画図　面積89,440.65ha　第10葉　（全11葉）

公共座標　第Ⅷ系（世界測地系）

木曽川広域流域　木曽谷森林計画区

木曽森林管理署管内
北小川
南小川
小川入
王滝
氷ケ瀬
阿寺
須原
小川
駒ケ岳
東股
東濃森林管理署管内
岐阜県
中津川市
川上
柿其
阿寺
天王洞
（1250～1256林班）
阿寺担当区
与川
南木曽町
木曽郡
上松町
大桑村
野尻
下在郷
飯盛山
（奥三界岳）
（砂小屋山）
（阿寺山）
（城山）
（天王）
（弓矢）
（大島）
（殿）
（振田）
（片又）
（野尻向）
（野尻第二国有林）
（1054～1247林班）
阿寺担当区
（1249林班）
（1124 1126 1125 1127 1128林班）
（1083 1085林班）
（1230 1232 1233林班）
（1241 1242 1243 1244 1245 1246 1247林班）
（1253 1254 1255 1256林班）
（2120 2121 2122林班）
（南木曽）　1054～1247・1249～1256　所在地　長野県　木曽郡　大桑村

凡例

㊀	保安林	水源かん養林	別表	岸	建物	数	
㊁		土砂流出防備林		貯	貯水場	数	
㊂		土砂崩壊防備林		砂防	堰堤	基	
㊃		干害防備林		岸	レクリエーションの森施設数		
㊄		保健林	地域	河	その他河岸地		
㊅		風致林		官	公有の官地		
㊆		砂防指定地		岩	岩石地		
㊇	国有林	第1種特別地域		原	原野		
㊈		第2種特別地域		荒	荒廃地		
㊉		第3種特別地域		湿	湿地		
㊊		国有道地域		草	草生地		
㊋	自然公園	第1種特別地域		高	高山帯		
㊌		第2種特別地域		池沼	池沼		
㊍		普通地域		水	その他雑地		
㊎	都道府県自然環境保全地域特別地区			針	針葉樹	林齢	1/2点
㊏	特別母樹・特別母樹林			広	広葉樹	林齢	15年
㊐	鳥獣保護区			竹	竹林	林齢	15年
㊑	郷土環境保全地域			針	針葉林	林齢	40年
㊒	重要伝統的建造物群保存地区			広	広葉林	林齢	50年
㊓	森林生態系保護地域保存地区			混	混交林	林齢	40年
㊔	森林生態系保護地域保全利用地区			針	針葉樹	林齢	80年
㊕	生物群集保護林保全利用地区			広	広葉樹	林齢	50年
㊖	生物群集保護林保全利用地区			老	老齢天然林	林齢	40年
㊗	希少個体群保護林			混	混交林	林齢	40年
㊘	自然観察教育ゾーン			人保	人工林保護林（天然更新型）		
㊙	レクリエーション森林	森林スポーツゾーン		天保	天然保護林（主伐実行後天然更新完了林分）		
㊚		野外スポーツゾーン		単保	単層林（主伐実行後天然更新完了林分）		
㊛		風景ゾーン		天保	天然生林（主伐実行後天然更新完了林分）		
㊜		施設提供ゾーン		＊	未立木地（伐採後地以外の無立木地）		
㊝	森林スポーツ林			＜	ヒノキ		
㊞	野外スポーツ地域			＜	サワラ		
㊟	風致探勝林			＜	アカマツ		
㊠	その他レクリエーションの森			＜	カラマツ		
㊡	分収育林契約に基づく分収林			＜	その他針葉樹		
㊢	分収造林契約に基づく分収林			＜	広葉樹分散区		
㊣	遺伝子保存林			◎	長伐期		
㊤	精英樹保護林			◎	人工林複層伐（植栽型）		
㊥	種苗指標林			◎	人工林択伐		
㊦	展示林			◎	天然林複層伐（天然更新型）		
㊧	試験林			◎	木曽ヒ木複層伐（天然更新型）		
㊨	保護樹帯			◎	木曽ヒノキ等複層伐（天然更新型）		
㊩	渓畔林			◎	天然林択伐		
㊪	ふれあいの森			◎	木曽ヒ木択伐		
㊫	木の文化を支える森			◎	木曽ヒノキ文化財等択伐		
㊬	多様な活動の森			◎	実験林		
㊭	核心地域（コアａ）			◎	その他		
㊮	核心地域（コアｂ）						
㊯	緩衝地域（バッファ）						
機能類型	山地災害防止タイプ						
	水源涵養タイプ						
	自然環境保全タイプ						
	森林空間利用タイプ						
	快適環境形成タイプ						

1：20,000

本図は空中写真図化による5,000分の1基本図を縮図調製したものである。

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 622」

岐阜県中津川市、長野県木曽郡木祖村、王滝村、大桑村

国土地図株式会社

令和三年度調製　中部森林管理局　木曽森林管理署南木曽署　阿寺担当区